

令和 6 年 4 月 23 日

市政記者クラブ 様

名古屋市科学館

担当：学芸課 鈴木、小林

電話：201-4486

名古屋市科学館特別展「毒」の開催について

名古屋市科学館において、特別展「名古屋市科学館特別展「毒」」を開催しますので、お知らせします。広く周知いただくとともに、ぜひ取材していただきますようお願いいたします。

記

1 概要

毒はヒトを含む生物に害を与える物質です。天然に存在すると同時に、実は「毒」という考え方は、多様で複雑な自然界を理解・利用するために人が作り出したアイディアでもあります。生物活性化合物のうち、人にプラスに働くものを薬、マイナスに働くものを毒と呼んでいるにすぎません。人体に有用な物でも、取りすぎると毒になることがありますし、その物質に対してアレルギーを持っている人にとっては、毒以外の何物でもありません。自然界、そして人間の社会には様々な「毒」が存在します。「毒」とそれに関わる私たち生物との関係を知ることが、自然界の神秘と驚きに満ちた一面を知ると共に、現代社会を生きる私たちのよりよい生活への大きな助けとなると、私たちは考えています。本展では、自然界のあらゆるところに存在する毒を紹介します。また、毒と共に進化してきた生物の歴史や、古代より毒を利用し、時には武器として、時には薬として（ずる）賢く使用してきた人と毒との関係を、沢山のエピソードとともに紹介します。

2 会場

名古屋市科学館（理工館地下 2 階 イベントホール）

3 会期

令和 6 年 7 月 13 日（土）～令和 6 年 9 月 23 日（月・祝） 60 日間

4 休館日

毎週月曜日、7月16日（火）、19日（金）、9月3日（火）、4日（水）、
17日（火）、20日（金）

ただし、7月15日、8月12日、9月16日、9月23日は開館

5 開館時間

午前9時30分～午後5時（入館は午後4時30分まで）

6 料金

一般 1,800円（1,600円）、高大生 1,000円（800円）、小中生 500円（300円）

※（ ）は前売料金

※上記料金でプラネタリウムを除く名古屋市科学館展示室もご覧いただけます。

7 主催

名古屋市科学館、読売新聞社、東海テレビ放送